



お買い上げいただきありがとうございます。

警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故にすることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書と別冊の「安全のために」をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

この取扱説明書について

この取扱説明書には、SS-FRF7EDシステムの取り扱いかたを示しています。お持ちのSA-FT7EDシステムに本機のスピーカーを加え、6.1チャンネルスピーカーシステムとしてお楽しみいただけます。SA-FT7EDシステムのスピーカーとの接続については、SA-FT7EDシステムに付属されている取扱説明書をご覧ください。

ステレオを聞くときのエチケット

ステレオで音楽をお楽しみになるときは、となり近所に迷惑がかからないような音量でお聞きください。特に夜は小さな音でも周囲によく通るものです。窓をしめたり、ヘッドホンをご使用になるなどお互いに心を配り、快い生活環境を守りましょう。このマークは音のエチケットのシンボルマークです。

よくあるお問い合わせ、解決方法などはホームページをご覧ください。
<http://www.sony.co.jp/support>

使い方相談窓口	修理相談窓口
フリーダイヤル0120-333-020	フリーダイヤル0120-222-330
携帯電話・PHS一部のIP電話0466-31-2511	携帯電話・PHS一部のIP電話0466-31-2531
※取扱説明書・リモコン等の購入相談は こちらお問い合わせください。	

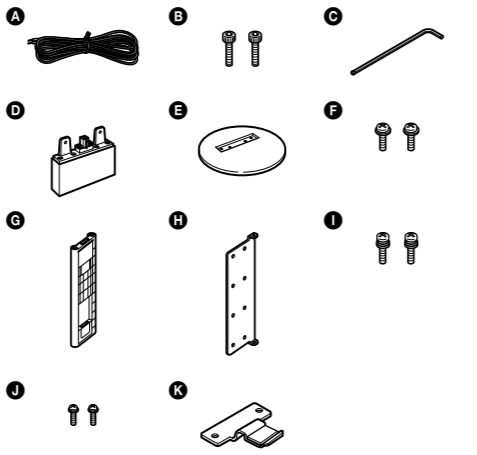
上記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に
「306」+「#」
 を押してください。直接、担当窓口へおつながります。

FAX (共通) 0120-333-389
受付時間 月～金:9:00～20:00 土・日・祝日:9:00～17:00

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

付属品と設置方法

本機のスピーカーはテーブルトップスタンドと壁掛けブラケットのいずれかの設置方法でお使いいただけます。それぞれの設置方法に必要な付属品は下表をご覧ください。

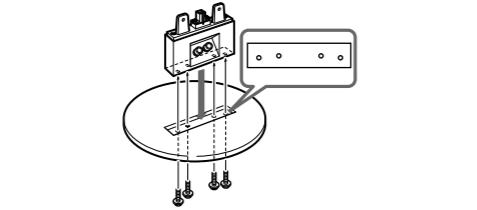


付属品	設置方法	
	テーブルトップスタンド	壁掛けブラケット
A スピーカーコード(10 m)×1	○	○
B 六角ネジ×2	○	○
C 六角レンチ×1	○	○
D ターミナルアダプター×1	○	○
E テーブルトップスタンドベース×1	○	-
F M5ネジ×4	○	-
G 壁掛けブラケット(スピーカー側)×1	-	○
H 壁掛けブラケット(壁側)×1	-	○
I ネジ(壁掛けブラケット用)×2	-	○
J M4ネジ×4	-	○
K 壁掛けフック×2	-	○

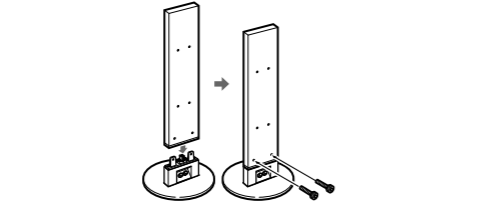
組み立てかた

テーブルトップスタンドを取り付ける

- 1 ターミナルアダプター(①)をテーブルトップスタンドベース(⑤)に取り付け、M5ネジ(⑥)で固定する。

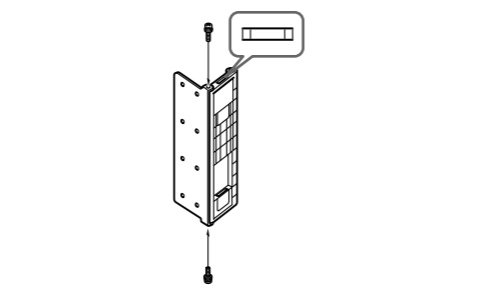


- 2 スピーカーをターミナルアダプター(①)に取り付け、六角ネジ(⑧)で固定する。



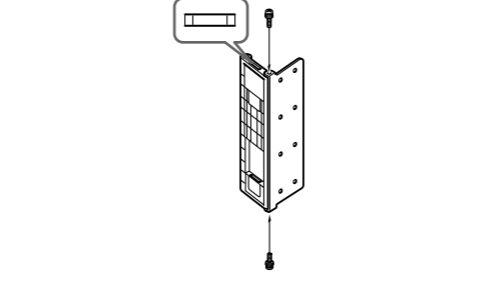
壁掛けブラケットを取り付ける

- 1 壁掛けブラケット(壁側)(④)を壁掛けブラケット(スピーカー側)(⑥)に取り付け、付属のネジ(壁掛けブラケット用)(①)で固定する。壁掛けブラケット(スピーカー側)(⑥)にある穴が上向きになるようにご注意ください。

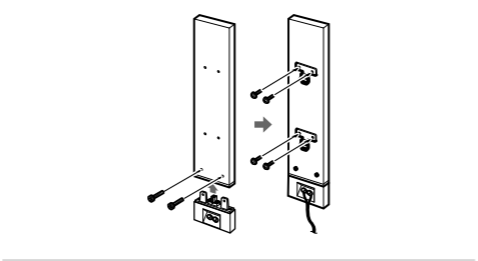


ちょっと一言

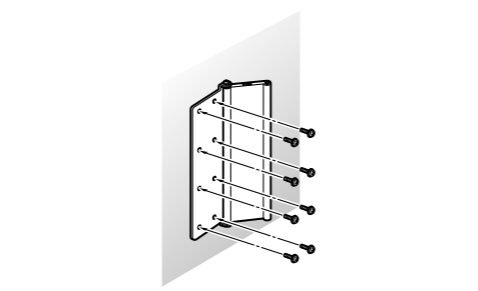
取り付ける場所によって、壁掛けブラケット(壁側)(④)を壁掛けブラケット(スピーカー側)(⑥)の反対側に取り付けることができます。



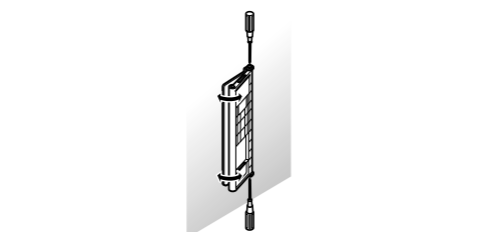
- 2 ターミナルアダプター(①)をスピーカーに取り付ける。スピーカー後面に壁掛けフック(④)を取り付け、M4ネジ(②)で固定してから、スピーカーコード(③)を接続する。



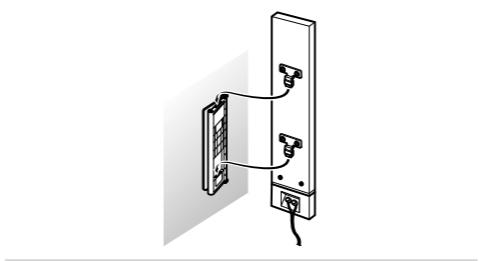
- 3 壁に壁掛けブラケットを取り付け、市販のネジで固定する。



- 4 壁掛けブラケットの向きを調節し、ネジを固定する。



- 5 スピーカー後面につけた壁掛けフック(④)を壁掛けブラケットの穴にはめ込む。



ご注意

- 壁の材質や強度に合わせたネジを使ってください。特に石膏ボードの壁はもろいため、梁のあるところにネジを差し込んでしっかり留めてください。垂直で表面が平らな補強された壁に取り付けてください。
- 壁の材質や使用するネジについては、ネジの販売店または取り付け業者にお問い合わせください。
- 取り付けの不備、取り付け強度不足、誤使用、天災などによる事故、損傷につきましては、当社は一切責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

目隠しシールを貼り付ける

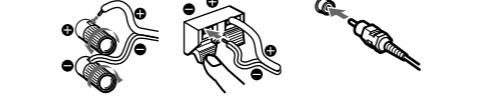
スピーカーをスタンドに取り付けて使う場合、付属の目隠しシールでスピーカー後面にある壁掛け用のネジ穴を隠すことができます。フロント/サウラウンドスピーカーを壁にかけて使う場合、付属の目隠しシールでターミナルアダプターの底面にあるネジ穴を隠すことができます。

接続する

ご使用になるアンプにスピーカーを接続します。接続する前に、必ず各機器(サブウーファーを含む)の電源を切り、電源コードを抜いてください。

ご注意

- スピーカーの⊕端子はアンプの⊕端子に、⊖端子は⊖端子に接続してください。



- スピーカー端子のノブは、しっかりと締めてください。ゆるんでいると雑音の原因になります。
- すべてのスピーカーが確実に接続されていることを確かめください。スピーカーコードの芯線どうしが、接触したり、他のスピーカー端子に触れていると、アンプの故障や音の出ない原因になります。
- アンプ側の接続について詳しくは、ご使用のアンプの取扱説明書をご覧ください。

ちょっと一言

黒または黒い線の入ったスピーカーコードを⊖側に接続すると決めておくと、間違わずに接続できます。

使用上のご注意

アンプやプログラムソースの電源のON/OFF、スイッチの切り換え時にはアンプの音量を最小にしてください。

スピーカーの破損を防ぐために

- スピーカーユニット、エンクロージャーは分解したり改造したりしないでください。
- 大きな音を出しすぎると、音質を損ねたり、スピーカーを破損する恐れがありますので、LEVEL(音量)つまみの位置にご注意ください。

テレビ画面に色むらが起きたら

このスピーカーシステムは防磁型(JEITA*)のため、テレビのそばに置いて使うことができますが、テレビの種類により色むらが起こる場合があります。色むらが起きたら…

- いったんテレビの電源を切り、15～30分後に再びスイッチを入れてください。

それでも色むらが残るときは…

- スピーカーをさらにテレビから離してください。さらに…
- スピーカーの近くに磁気を発生するものがないようにご注意ください。スピーカーとの相互作用により、色むらを起こす場合があります。

磁気を発生するもの……ラック、置き台の扉に装着された磁石、健康器具、玩具などに使われている磁石など。
 * 電子情報技術産業協会の略称です。

スピーカーコードの接続について

スピーカーコードがショートしていると音が出ないだけでなくアンプの故障の原因となります。スピーカーを正しく接続してください。

設置場所について

- 次のような場所には置かないでください。
- 温度の高いところ、直射日光の当たるところ
 - ほこりの多いところ
 - 湿気の多いところ
 - 振動がプレーヤーに伝わる場所(ハウリング防止のため)
 - 極端に寒いところ

ハウリングについて

サブウーファーをレコードプレーヤーのそばに置くと、「ポワーン」というハウリング現象が起こることがあります。また、まれにカセットデッキやCD/DVDプレーヤーでも音圧による振動により、音や画像が乱れることがあります。このような場合は、本機との距離を離すか、音量を下げてください。

ボリュームレベルは音が歪まない範囲で設定してください。

お手入れについて

付属のクリーニングクロスで拭いてください。

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お買い上げ店でお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときはサービスへ

お買い上げ店、または添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にある近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社では、ステレオの補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後8年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、お買い上げ店か、サービス窓口にご相談ください。

ご相談になるときは、次のことをお知らせください。

- **型名:SS-FRF7ED**
- **故障の状態:できるだけ詳しく**
- **購入年月日:**

主な仕様

形式	2 way、防磁型(JEITA*)
使用スピーカー	ウーファー 10 cm、コーン型 トゥイーター 20 mm、ドーム型
エンクロージャー方式	バスレフ型
定格インピーダンス	8 Ω
最大入力(JEITA*)	120 W
出力音圧レベル	84 dB(1 W、1 m)
実効周波数帯域	120～70,000 Hz
最大外形寸法(幅/高さ/奥行き)	約130×510×30 mm
テーブルトップスタンド取付時	約130×585×30 mm (底面直径250 mm)
壁掛けブラケット取付時	約130×576×50 mm
質量	約2.0 kg
テーブルトップスタンド取付時	約3.3 kg
壁掛けブラケット取付時	約2.5 kg

付属品

- スピーカーコード(10 m)(1)
- ターミナルアダプター(1)
- テーブルトップスタンドベース(1)
- 壁掛けブラケット(スピーカー側)(1)
- 壁掛けブラケット(壁側)(1)
- 壁掛けフック(2)
- 六角ネジ(2)
- M5ネジ(4)
- M4ネジ(4)
- ネジ(壁掛けブラケット用)(2)
- 六角レンチ(1)
- 目隠しシール(スピーカー用)(1)
- 目隠しシール(ターミナルアダプター用)(1)
- クリーニングクロス(1)

* JEITA(電子情報技術産業協会)の規格による測定値です。

仕様及び外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

警告

為防止火災和電擊的危險，切勿將本裝置暴露在雨中或潮濕處。

為防止火災，切勿用報紙、桌布、窗簾等蓋住器械的通風口。並且切勿將點燃的蠟燭放在器械上。為防止火災或觸電的危險，請勿在本裝置上放置如花瓶等盛有液體的物體。為避免觸電，切勿打開外殼。服務僅可由有資格的專業人員進行。

<p>不要把裝置安裝在諸如書櫥或壁櫥等密閉的地方。</p>

關於本說明書

本說明書中的說明僅適用於SS-FRF7ED 系統。您可以將此揚聲器加入到 SA-FT7ED作為6.1聲道揚聲器系統來欣賞環繞聲音效。當您將此揚聲器連接到SA-FT7ED 的其他揚聲器時，請參閱SA-FT7ED隨附的說明書。

注意事項

操作時的注意事項

- 請勿以超出系統最大輸入功率的連續性電力瓦數來驅動本揚聲器系統。
- 若揚聲器極性連接錯誤，低音部分便會微弱，而各種樂器的位置也會變得模糊不清。
- 揚聲器端子上的揚聲器裸線互相接觸可能會導致電路短路。
- 請在連接揚聲器訊號線之前，請先關閉放大器以避免損壞揚聲器系統。
- 揚聲器護網是無法拆除的。請勿嘗試拆除揚聲器系統上的護網。若您嘗試將之拆除，可能會導致揚聲器損壞。
- 請勿將音量調高至失真的程度。

若您遇到靠近本系統的電視畫面產生色彩不正常問題本揚聲器系統有防磁設計，可讓您將之安裝在電視機附近。但是，還是可能會在某些類型的電視機上產生色彩不正常現象。

若有發現色彩不正常

→請關閉電視機，然後15至30分鐘之內再開啓電視機。

若還是有發現色彩不正常

→請將揚聲器放在距離電視機遠一點的位置。

若產生咆哮聲音

請變換揚聲器位置或降低放大器的音量。

放置位置注意事項

- 請勿將揚聲器放在傾斜的地方。
- 請勿將揚聲器放在下列地方：
 - 非常熱或非常冷
 - 灰塵很多或很髒
 - 非常潮濕
 - 易受震動影響
 - 易受陽光直接照射
- 將揚聲器放置在有特殊處理過（上過蠟、塗過油或上光等等）的地板上時請務必小心，因為可能會導致髒污或變色。

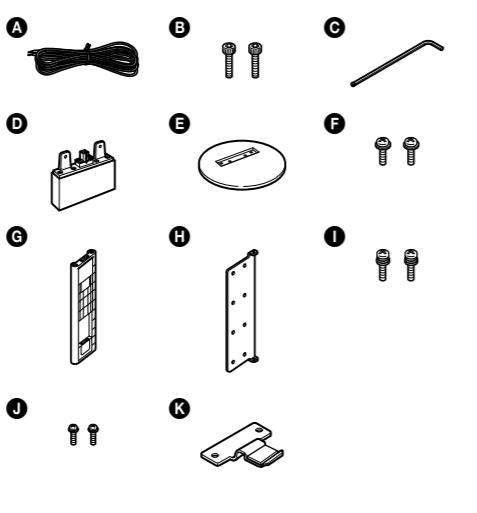
清潔時的注意事項

請使用隨附的清潔布清潔揚聲器外殼。

若您對揚聲器系統有任何問題，請與離您最近的Sony經銷商聯絡。

隨附配件與安裝方式

本系統的揚聲器有兩種安裝方式：使用桌上型腳架或掛壁式支架。每種安裝方式所需的配件如下面表格所示。

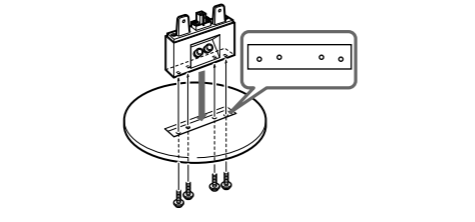


隨附配件	安裝方式	
	桌上型腳架	掛壁式支架
A 揚聲器訊號線 (10 m) × 1	○	○
B 六角頭螺釘 × 2	○	○
C 扳手 × 1	○	○
D 端子轉接器 × 1	○	○
E 桌上型腳架底座 × 1	○	-
F 螺釘 (M5) × 4	○	-
G 掛壁式支架 (靠揚聲器) × 1	-	○
H 掛壁式支架 (靠牆壁) × 1	-	○
I 螺釘 (用於掛壁式支架) × 2	-	○
J 螺釘 (M4) × 4	-	○
K 掛壁式掛鉤 × 2	-	○

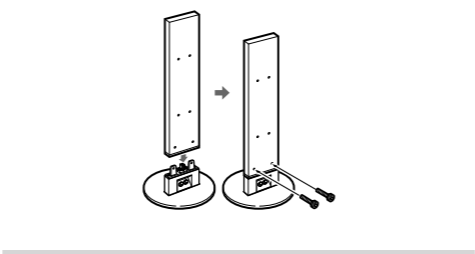
裝配

安裝落地式腳架

- 用螺釘 (M5) (**F**) 將端子轉接器 (**D**) 固定在桌上型腳架底座 (**E**) 上。

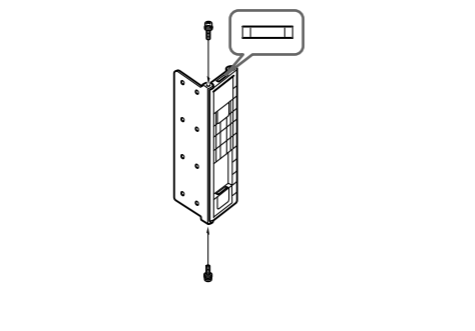


- 將揚聲器裝到端子轉接器 (**D**) 上，然後用六角頭螺釘 (**B**) 固定。



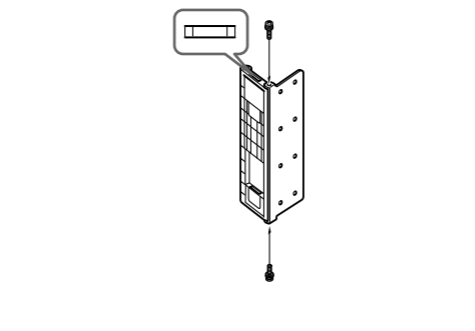
安裝掛壁式支架

- 連接掛壁式支架 (靠牆壁) (**H**) 與掛壁式支架 (靠揚聲器) (**G**)，然後用隨附的螺釘 (用於掛壁式支架) (**I**) 固定。請確保掛壁式支架 (靠揚聲器) (**G**) 的狹槽朝上。

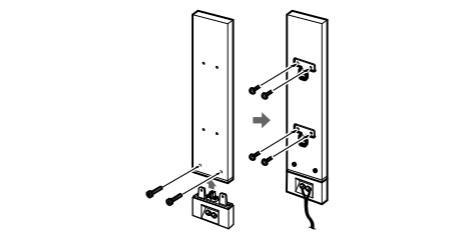


提示

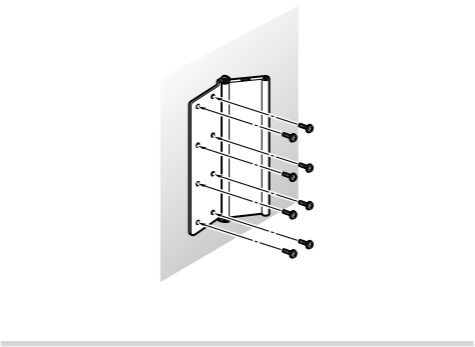
您可以根據您放置揚聲器的位置，將掛壁式支架 (靠牆壁) (**H**) 裝在掛壁式支架 (靠揚聲器) (**G**) 的另一邊。



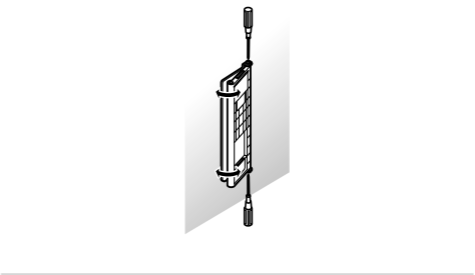
- 將端子轉接器 (**D**) 裝到揚聲器上。用螺釘 (M4) (**J**) 將掛壁式掛鉤 (**K**) 固定在揚聲器的背面，然後連接揚聲器訊號線 (**A**)。



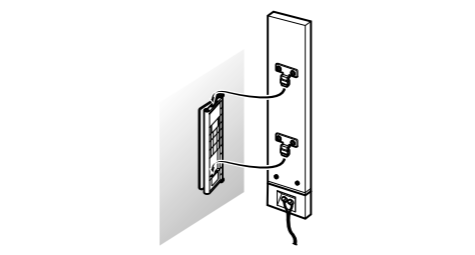
- 使用螺釘 (未隨附) 將掛壁式支架到牆上。



- 調整角度之後鎖緊掛壁式支架上的螺釘。



- 將安裝在揚聲器背面的掛壁式掛鉤 (**K**) 插入掛壁式支架的狹槽中。



注意

- 請使用適合牆壁材質與強度的螺釘。由於石膏板牆壁很脆弱，因此請將螺釘穩固地鎖入橫樑中，然後將它們鎖緊在牆壁上。將揚聲器安裝在垂直平坦且有使用強化材料的牆上。
- 請向銷售螺釘的商家或安裝人員詢問有關牆壁材質或需使用哪種螺釘的資訊。
- Sony並不對因不正確安裝、牆壁強度不足、使用不正確的螺釘或自然災害等因素造成的意外或損失負任何責任。

黏貼標籤

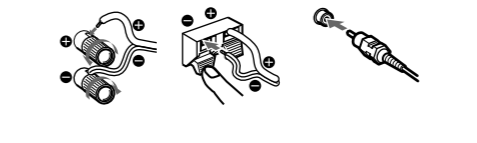
使用揚聲器與腳架時，您可以使用隨附的標籤來覆蓋住揚聲器背面的掛壁式安裝螺釘孔。將揚聲器安裝在牆上時，您也可以使用隨附的標籤來覆蓋住端子轉接器下方的螺釘孔。

連接揚聲器

將揚聲器連接至放大器的揚聲器輸出端子。請在連接前確定所有元件 (包括重低音揚聲器) 的電源皆已關閉。

注意

- 請確定揚聲器上的正極 (+) 與負極 (-) 端子與放大器上的正極 (+) 與負極 (-) 端子相對應。



- 請確定將揚聲器端子的螺釘鎖緊，因為螺釘鬆脫可能會成為干擾噪音的來源。
- 請確定所有電線皆連接穩固。揚聲器端子上的揚聲器裸線互相接觸可能會導致電路短路。
- 關於放大器連接方式的詳細資訊，請參見放大器隨附的使用手冊。

提示

黑色或有黑色條紋的電線為負極 (-) 電線，應連接至負極 (-) 揚聲器端子。

規格

揚聲器系統	2 路，磁屏蔽
揚聲器單元	低音揚聲器：10 cm，錐形 高音揚聲器：20 mm，半球形 低音反射 8歐姆
封裝類型	
額定阻抗	
功率處理能力	
最大輸入功率：	120 W
靈敏度	84 dB (1 W, 1 m)
頻率範圍	120 Hz - 70,000 Hz
尺寸 (寬/高/厚)	約 130 × 510 × 30 mm
含桌上型腳架	約 130 × 585 × 30 mm (底座直徑：250 mm)
含掛壁式支架	約 130 × 576 × 50 mm
重量	約 2.0 kg
含桌上型腳架	約 3.3 kg
含掛壁式支架	約 2.5 kg

隨附配件

揚聲器訊號線 (10 m) (1)
端子轉接器 (1)
桌上型腳架底座 (1)
掛壁式支架 (靠揚聲器) (1)
掛壁式支架 (靠牆壁) (1)
掛壁式掛鉤 (2)
六角頭螺釘 (2)
螺釘 (M5) (4)
螺釘 (M4) (4)
螺釘 (用於掛壁式支架) (2)
扳手 (1)
揚聲器標籤 (1)
端子轉接器標籤 (1)
清潔布 (1)

設計及規格如有變更，恕不另行通知。